

2015年3月4日

関係各位

高千穂交易株式会社

高千穂交易のグループ子会社 株式会社 S-Cube
小売店の販売促進・防犯を目的としたストアソリューション新製品三点の販売開始

第一弾 店舗設備運用支援ソフトウェアパッケージ『Store Cube』
～各セキュリティセンサーの情報を一元管理するデバイスマネジメントを実現～

高千穂交易株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:戸田秀雄、証券コード 2676)のグループ子会社である、株式会社 S-Cube(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:辰己一道)は、「接客を支えるストアセキュリティ」というコンセプトのもと、新たに小売業店舗設備における運用支援ソフト『Store Cube』を開発し、4月1日より販売を開始いたします。

これまで S-Cube では、自鳴方式 EAS*1(商品監視システム)や DMP*2(展示品盗難防止システム)などハイクオリティなセキュリティシステムを独自開発し、ハードウェアを中心に新商品をリリースしてまいりましたが、このほど初めてアプリケーションソフト『Store Cube』を自社開発いたしました。これは、セキュリティ機器を利用されるお客様の運用負担を軽減し、導入設備の投資効果を最大限引き出すためのアプリケーションソフトです。

『Store Cube』は、Store Cube ソフトウェア、Store Cube サーバー、I/O 接点 LAN コンバーターの3点で構成されたパッケージになります。『Store Cube』と店舗内に導入されている各種センサー端末(EAS、DMP、カメラ、呼び出しボタン、他センサー)を連携させ、各端末が動作した際のセンサー信号を一箇所に集約して一元管理することにより、店舗運営の情報として活用を図る“デバイスマネジメント”を実現します。各種センサー端末の中で代表的な EAS については、S-Cube の製品に限らず他社製機器全般への対応も可能です。

店舗内で各種センサー端末からアラームが発報すると Store Cube サーバーに集積され、同時にそのアラーム情報を Web 上で予め登録しておいた店内のフロアマップに表示させることができます。また、集積された情報は Web 上から簡単にダウンロードでき、CSV ファイルとしてデータ保存することも可能です。

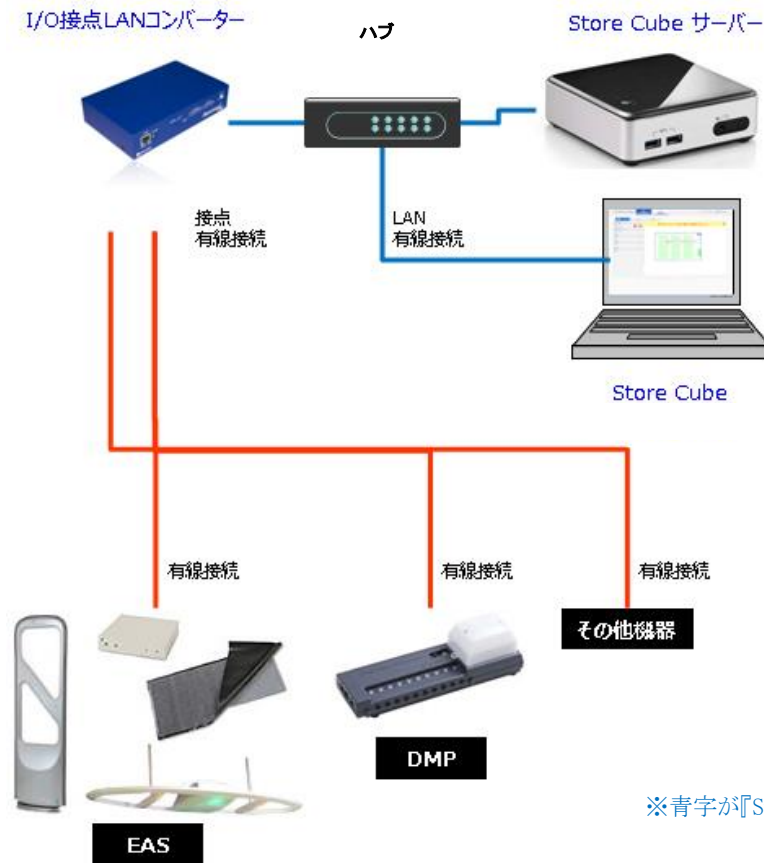
これらの機能により、店舗内に導入したセキュリティ機器の動作状況をいち早く察知し、初動の迅速化を図れることに加え、集積したデータから機器の運用実態を分析することで、防犯体制の評価、見直しにも役立てることができます。また、呼び出しボタン等との連携から、従業員のシフトを改善し顧客サービスの向上を目指すなど、セキュリティ以外の用途でも効果的な活用が期待できます。

株式会社 S-Cube では、セキュリティ性はもちろん、業務効率等の向上も見込めるシステムとして『Store Cube』の販売を促進し、初年度 50 セットの売上を見込んでおります。

*1 自鳴方式 EAS : EAS は Electronic Article Surveillance の略称。株式会社 S-Cube が国内で初めて開発したシステムで、商品に取り付けたタグ本体がアラーム発信機能を持つことにより、会計を済ませずに商品を持ち出すと、店舗の出入口に設置したゲートのみならず、タグ自身がアラームを発報する。また店内でタグが不正に外された場合にも、その場でアラームが発報する。

*2 DMP : Displayed Merchandise Protection の略称。販売促進のため店舗売場で現物陳列されている展示品の盗難を防止するセンサー機能を備えたシステム。

◆「システム構成事例」と「Web 画面のイメージ」



The screenshot shows the 'Store Cube' web interface. At the top, there are tabs for '通報運動' (Notification Movement) and '集計画面' (Summary Screen). A message at the top states '警告は解除しました。' (Warning has been cleared). The main area displays a floor plan for the 1st floor (1F) with a yellow warning banner: '押しボタンで黄色の警告が発報されました。' (Yellow warning was triggered by the push button). A specific event is noted: '押しボタン 2015/02/28 16:57:45'. The left sidebar shows controls for '押しボタン 1', '押しボタン 2', 'EAS1', 'EAS3', 'EAS2', and 'EAS'.

The screenshot shows the 'Store Cube' web interface in summary mode. It displays a table of button presses and EAS status across floors 1F and 2F. The table includes columns for '押しボタン' (Push Button) and 'EAS' (Emergency Alarm System) with status indicators (green, yellow, red) and numerical counts.

フロア (階)	押しボタン	緑	黄	赤
1F	押しボタン 1	00	04	01
	押しボタン			
	EAS1			110
	EAS3	0	0	20
	EAS2	0	0	15
2F	押しボタン3	21	16	7
	押しボタン3			
	EAS4			30
	EAS5	0	0	10
	EAS	0	0	10

◆Store Cube サーバーと I/O 接点 LAN コンバーターの仕様



品名	: Store Cube サーバー
型番	: SC-NUC
外形寸法	: W 116.6 x H 34.5 x D 112.0 (mm)
重量	: 約 1Kg
電源	: 専用 AC アダプター (入力:AC100~240V 出力:DC19V3.2A)
消費電力	: 約 65W



品名	: I/O 接点 LAN コンバーター(日本制御機器(株)製)
型番	: SC-DIO
外形寸法	: W 185 x H 42 x D 116 (mm)
重量	: 約 1Kg
電源	: 専用 AC アダプター (入力:AC100V 出力:DC5V2.2A)
消費電力	: 15W 以下

*仕様は、予告なく変更されることがあります。

.....
【このニュースリリースに対するお問い合わせ】

■高千穂交易株式会社

経営システム本部 総務チーム 矢田ヶ谷／田中まで

TEL : 03-3355-1125

E-mail : 矢田ヶ谷 : yyatagaya@takachiho-kk.co.jp

田中 : ktanaka@takachiho-kk.co.jp

■株式会社 S-Cube

管理部 部長 今井

TEL : 03-5820-3151

E-mail : himai@s-cubekk.co.jp